

「人」こそすべての源泉。  
誇りを持って仕事に打ち込み、  
社会インフラの安心・安全を  
支えてまいります。

SOEIホールディングス株式会社  
代表取締役社長 若山 圭介



当社グループ事業母体の双栄基礎工業株式会社は、1977年の創業以来、地盤改良工事の専門業者として、インフラや建物の工事現場における安心・安全を支援することで、お客様のニーズにお応えするとともに、広く社会に貢献してまいりました。

2015年には株式会社サナースを傘下に収め、SOEIグループを形成。地盤改良工事の業務領域を拡大し、更なる企業価値の増大を進めるために新たなスタートを切りました。

建設業を営む企業において、その成長の力を握るのは、言うまでもなく「人」です。人口減少が進む我が国では、同時に少子化と高齢化が急速に進展しており、産業界では人手不足が大きな経営課題として浮上しております。特に建設業界は就業者の高齢化と若手の人材不足が顕著であり、厳しい経営環境にさらされております。

かつて建設業界でも、人材過多によりリストラが横行しました。しかし、SOEIグループはそうした状況下にあっても人を減らすこと

なく、拡販と経営努力によって乗り切りました。

幸いSOEIグループは、一時的な利益を追求するためのリストラを否定し、人材を企業活力の源泉としてきたため、人手不足問題には陥っておりません。むしろ、人手不足の問題は、近年高まりを見せる自然環境保護や防災減災意識、老朽化したインフラの維持・管理ニーズなどと相まって、SOEIグループにとっては大きなビジネスチャンスだと捉えております。

将来は、SOEIグループの成長と安定経営はもちろん、建設関連技術者の社会的地位を向上させたいと考えております。ステータスが上がり、仕事に対する働いている人の誇りも高まり、人も集まってきます。仕事のステータスを向上させることが好循環を生み、会社の成長を後押しすると考えます。

SOEIグループはこれからも、働く人たちが誇りを持って仕事に打ち込める企業を目指し、地球エンジニアリング企業として社会に貢献してまいります。